

群馬県民限定

愛郷ぐんまプロジェクト

「泊まって！  
応援キャンペーン」

事業実施結果分析レポート

愛郷ぐんまプロジェクト「泊まって！応援キャンペーン」運営事務局  
(公益財団法人群馬県観光物産国際協会)

## 《はじめに》

このレポートは、令和2年6月5日から7月31日まで実施した愛郷ぐんまプロジェクト「泊まって！応援キャンペーン」の総利用人数（327,534）について、参加登録施設（623）において利用者が提出した「支援金申込書」（様式6）に記載された住所地（在住市町村）を集計した数値、及び利用の根拠資料として提出された領収書等をもとに、本キャンペーンの利用実績や事業効果等をまとめたものです。

### 【用語の定義】

本レポートでは、県内35市町村を以下の5エリアに分けてとりまとめています。

- ・ 県央エリア：前橋市、伊勢崎市、渋川市、榛東村、吉岡町、玉村町
- ・ 西部エリア：高崎市、藤岡市、富岡市、安中市、上野村、神流町、下仁田町、南牧村、甘楽町
- ・ 吾妻エリア：中之条町、長野原町、嬬恋村、草津町、高山村、東吾妻町
- ・ 利根沼田エリア：沼田市、片品村、川場村、昭和村、みなかみ町
- ・ 東部エリア：桐生市、太田市、館林市、みどり市、板倉町、明和町、千代田町、大泉町、邑楽町

# 分析1：キャンペーンの利用状況について

当初、本キャンペーンは割引対象を「先着30万人泊」としてスタートしたが、これまでに実施された宿泊割引事業（ふっこう割等は予約時点で割引が確定）と異なり、施設での支払い時点での先着順としたことで、県民から「泊まってみないと割引になるか分からないのでは、旅行の予定を立てられない」「7月末の宿泊を予約したが、それ以前に30万人泊に到達してしまったらキャンセルするつもりだ」等の問い合わせや苦情が、当事務局のコールセンターに多数寄せられた。

そのため、当初は25万人泊程度の利用を見込んでいたが、6月26日に「7月31日まで確実に割引対象とする」ことを県が発表すると利用実績が大きくなるのび、さらに7月22日からスタートした「Go To トラベル事業」の効果も加わってそののびは一層大きくなり、7月25日（土）には期間中で1日当たり最大の人泊数（16,045）を記録。



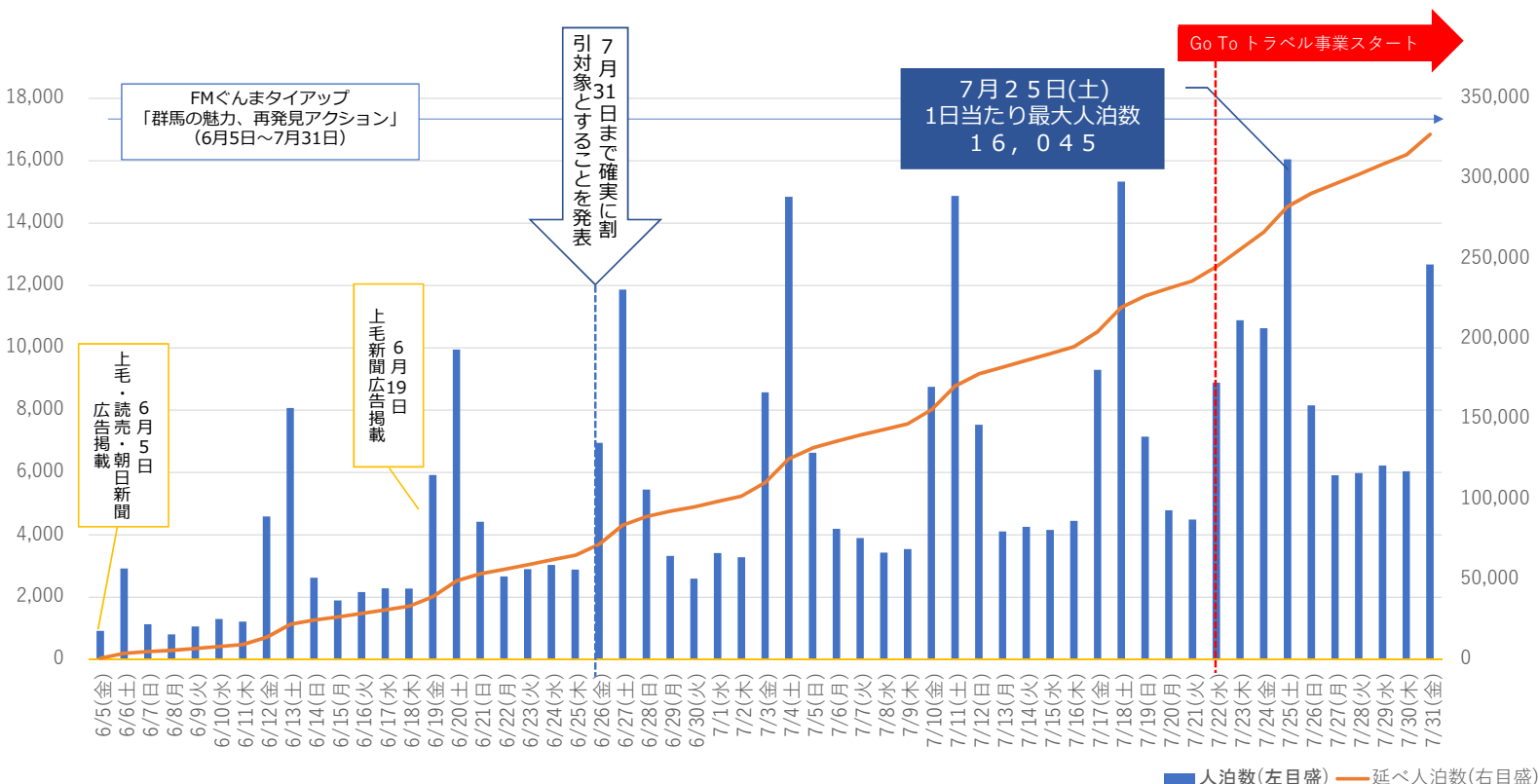
最終的な利用実績は、327,534人泊となった。[資料①-1、-2参照]

※事務局への問い合わせ電話・メールは延べ7,762件、ホームページアクセスは一般向けが938,162PV、事業者向けが55,331PV。

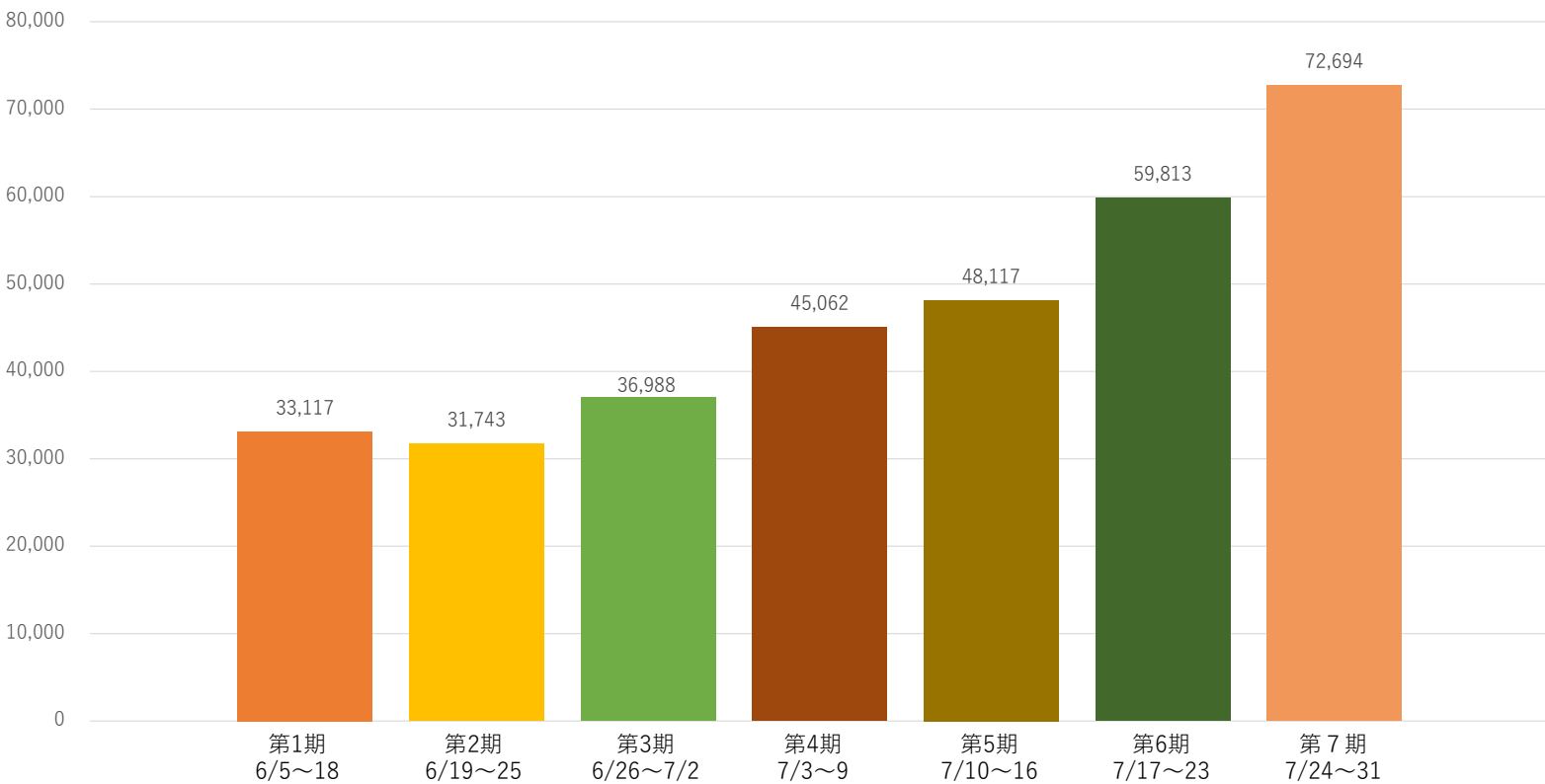
新型コロナウイルス感染が心配される中、感染者数が少なかった県内であれば出かけてみようという県民の心に、7月31日まで確実に割引対象となったことが大きな安心感をもたらし、結果として30万人泊を超える実績につながったと考えられる。

（6/5～7/31の県内での陽性判明者数は42名。特に6/6～23までは0名であった）

## 資料①-1 キャンペーン利用延べ人泊数の推移



# 資料①-2 キャンペーン利用延べ人泊数の請求期間別状況



## キャンペーン広報

上毛新聞【全5段】6月5日(金)、19日(金)掲載

**群馬県民 先着30万名様\***  
登録宿泊施設での宿泊1人1泊あたり  
**5,000円割引**  
(またはキャッシュバック)

※1: 先着30万名様は、予約日数ではなく、宿泊日の先着順になります。

愛郷ぐんまプロジェクト  
「泊まって! 応援キャンペーン」

登録宿泊施設では、新型コロナウイルス感染症の予防対策に取り組んでいます。

愛郷ぐんまプロジェクト「泊まって! 応援キャンペーン」事務局  
〒371-0026 前橋市大手町2-1-1 群馬会館3階 (公財)群馬県観光物産国際協会内  
☎027-243-7274 E-mail aikyou@gta.jp

**宿泊対象期間**  
2020年6月5日(金)宿泊分~7月31日(金)宿泊分  
※予約日数に関し、先着30万名様は先着順となり、早期に終了することがあります。その後の予約はご遠慮ください。

**キャンペーン内容**  
群馬県民限定で、登録宿泊施設での宿泊1人1泊あたり5,000円割引(またはキャッシュバック)  
※宿泊予約が1人1泊あたり5,000円割引以上の場合に適用し、同一施設に宿泊する。※宿泊予約が1人1泊あたり5,000円割引未満の場合は、同一施設に宿泊する。※宿泊予約が1人1泊あたり5,000円割引未満の場合は、同一施設に宿泊する。※宿泊予約が1人1泊あたり5,000円割引未満の場合は、同一施設に宿泊する。

**ご利用方法** 旅行前  
登録施設を確認 → WEBや電話等で宿泊予約 → フロントで身分証明書を受け取り記入 → 精算時に割引

**もっと詳しく**  
登録宿泊施設は「グッとぐんま公式サイト」をご覧ください。  
<https://gunma-dc.net/featurecat/aikyougunma/>

キャンペーンチラシ

**7/31まで実施決定**  
群馬県民 先着30万名様  
登録宿泊施設での宿泊  
1人1泊あたり  
**5,000円割引!**

愛郷ぐんまプロジェクト  
「泊まって! 応援キャンペーン」

登録宿泊施設では、新型コロナウイルス感染症の予防対策に取り組んでいます。

平日はまだまだ余裕があります!

宿泊対象期間 2020年6月5日(金)宿泊分~7月31日(金)宿泊分  
キャンペーン内容 群馬県民限定で、登録宿泊施設での宿泊1人1泊あたり5,000円割引(またはキャッシュバック)  
※宿泊予約が1人1泊あたり5,000円割引以上の場合に適用し、同一施設に宿泊する。※宿泊予約が1人1泊あたり5,000円割引未満の場合は、同一施設に宿泊する。※宿泊予約が1人1泊あたり5,000円割引未満の場合は、同一施設に宿泊する。

**ご利用方法** 旅行前  
登録施設を確認 → WEBや電話等で宿泊予約 → フロントで身分証明書を受け取り記入 → 精算時に割引

**もっと詳しく**  
登録宿泊施設は「グッとぐんま公式サイト」をご覧ください。  
<https://gunma-dc.net/featurecat/aikyougunma/>

愛郷ぐんまプロジェクト「泊まって! 応援キャンペーン」事務局  
〒371-0026 前橋市大手町2-1-1 群馬会館3階 (公財)群馬県観光物産国際協会内  
☎027-243-7274 E-mail aikyou@gta.jp

読売新聞【半5段】6月5日(金)掲載

愛郷ぐんまプロジェクト  
「泊まって! 応援キャンペーン」

群馬県民 先着30万名様!

登録宿泊施設での宿泊1人1泊あたり  
**5,000円割引**  
(またはキャッシュバック)

登録宿泊施設では、新型コロナウイルス感染症の予防対策に取り組んでいます。

愛郷ぐんまプロジェクト「泊まって! 応援キャンペーン」事務局  
☎027-243-7274

今こそ、群馬を旅しよう。

群馬県民 先着30万名様!

登録宿泊施設での宿泊1人1泊あたり  
**5,000円割引**  
(またはキャッシュバック)

登録宿泊施設では、新型コロナウイルス感染症の予防対策に取り組んでいます。

愛郷ぐんまプロジェクト「泊まって! 応援キャンペーン」事務局  
☎027-243-7274

朝日新聞【半5段】6月5日(金)掲載

群馬県民 先着30万名様!

登録宿泊施設での宿泊1人1泊あたり  
**5,000円割引**  
(またはキャッシュバック)

今こそ、群馬を旅しよう。

愛郷ぐんまプロジェクト  
「泊まって! 応援キャンペーン」

登録宿泊施設では、新型コロナウイルス感染症の予防対策に取り組んでいます。

愛郷ぐんまプロジェクト「泊まって! 応援キャンペーン」事務局  
☎027-243-7274

今こそ、群馬を旅しよう。

群馬県民 先着30万名様!

登録宿泊施設での宿泊1人1泊あたり  
**5,000円割引**  
(またはキャッシュバック)

登録宿泊施設では、新型コロナウイルス感染症の予防対策に取り組んでいます。

愛郷ぐんまプロジェクト「泊まって! 応援キャンペーン」事務局  
☎027-243-7274

## 分析 2 : 市町村別の利用状況について

1. 本キャンペーンの利用人泊数を市町村別に見ると人口の順位とほぼ同様になっていることがわかり  
 [資料②-A・B参照]、当該市町村の人口比で見ると草津町、片品村、川場村、みなかみ町など温泉地が多いエリアの町村が上位に入っている一方、多くの市町村でほぼ10%以上利用されており、全体的に本キャンペーンが利用されたことがわかる [資料②-B/A参照]。
2. 在住市町村内の施設利用状況を見ると高崎市、渋川市、前橋市の順になっているが、その内訳を見ると高崎市はビジネスホテルが51%、渋川市は旅館が95%、前橋市はビジネスホテルが48%となっており、旅館だけでなくビジネスホテル等にも広く本キャンペーンが利用されたことがわかる。  
 [資料②-C参照]
3. 在住市町村内施設利用者をキャンペーン利用者に占める割合で見ると、渋川市、みなかみ町、川場村の順になっている。渋川市は市民限定の宿泊施設割引事業「ほねやすめプラン」、みなかみ町は4~5月に実施した「みなかみオアシスリフレッシュプラン」（9月30日まで商品券利用可能）、川場村は7月に発売した「かわば村共通商品券」を併用できたことが要因と考えられる。 [資料②-C/B参照]
4. 市町村外からの利用状況を見ると、渋川市、草津町、みなかみ町、中之条町、嬬恋村の順になっており、本キャンペーンを利用して有名温泉地を訪れた県民が多かったことが分かる。 [資料②-D-C参照]

### 資料② 市町村別利用状況データ

[A:人口]

市町村名	人口 (R2.7.1時点)	県人口に 占める割合	順位
高崎市	367,835	19.07%	1
前橋市	332,303	17.23%	2
太田市	221,597	11.49%	3
伊勢崎市	210,465	10.91%	4
桐生市	106,515	5.52%	5
館林市	74,129	3.84%	6
渋川市	73,575	3.81%	7
藤岡市	62,970	3.26%	8
安中市	55,081	2.86%	9
みどり市	49,290	2.56%	10
富岡市	47,224	2.45%	11
沼田市	45,133	2.34%	12
大泉町	41,911	2.17%	13
玉村町	36,103	1.87%	14
邑楽町	25,679	1.33%	15
吉岡町	22,145	1.15%	16
みなかみ町	17,414	0.90%	17
中之条町	15,282	0.79%	18
榛東村	14,231	0.74%	19
板倉町	14,094	0.73%	20
甘楽町	12,669	0.66%	21
東吾妻町	12,543	0.65%	22
千代田町	10,866	0.56%	23
明和町	10,842	0.56%	24
嬬恋村	9,170	0.48%	25
昭和村	6,926	0.36%	26
下仁田町	6,454	0.33%	27
草津町	6,116	0.32%	28
長野原町	5,084	0.26%	29
片品村	3,950	0.20%	30
高山村	3,536	0.18%	31
川場村	3,507	0.18%	32
南牧村	1,613	0.08%	33
神流町	1,605	0.08%	34
上野村	1,074	0.06%	35
県計	1,928,931	100.00%	-

[B:キャンペーン利用人泊数]

市町村名	利用 人泊数	全利用者に 占める割合	順位
高崎市	73,673	22.49%	1
前橋市	66,258	20.23%	2
伊勢崎市	33,098	10.11%	3
太田市	30,791	9.40%	4
桐生市	17,400	5.31%	5
渋川市	14,094	4.30%	6
安中市	9,791	2.99%	7
藤岡市	9,686	2.96%	8
沼田市	8,117	2.48%	9
みどり市	7,970	2.43%	10
富岡市	7,730	2.36%	11
館林市	7,602	2.32%	12
玉村町	6,003	1.83%	13
大泉町	4,514	1.38%	14
吉岡町	3,977	1.21%	15
みなかみ町	3,727	1.14%	16
邑楽町	2,856	0.87%	17
榛東村	2,626	0.80%	18
中之条町	2,436	0.74%	19
東吾妻町	2,030	0.62%	20
甘楽町	1,983	0.61%	21
草津町	1,453	0.44%	22
昭和村	1,268	0.39%	23
板倉町	1,217	0.37%	24
嬬恋村	1,052	0.32%	25
千代田町	1,027	0.31%	26
明和町	1,010	0.31%	27
片品村	926	0.28%	28
長野原町	831	0.25%	29
川場村	774	0.24%	30
下仁田町	724	0.22%	31
高山村	442	0.13%	32
神流町	232	0.07%	33
南牧村	112	0.03%	34
上野村	104	0.03%	35
県計	327,534	100.00%	-

[B/A : 対人口比]

市町村名	人口に 占める割合	順位
草津町	23.76%	1
片品村	23.44%	2
川場村	22.07%	3
みなかみ町	21.40%	4
高崎市	20.03%	5
前橋市	19.94%	6
渋川市	19.16%	7
榛東村	18.45%	8
昭和村	18.31%	9
沼田市	17.98%	10
吉岡町	17.96%	11
安中市	17.78%	12
玉村町	16.63%	13
富岡市	16.37%	14
長野原町	16.35%	15
桐生市	16.34%	16
東吾妻町	16.18%	17
みどり市	16.17%	18
中之条町	15.94%	19
伊勢崎市	15.73%	20
甘楽町	15.65%	21
藤岡市	15.38%	22
神流町	14.45%	23
太田市	13.90%	24
高山村	12.50%	25
嬬恋村	11.47%	26
下仁田町	11.22%	27
邑楽町	11.12%	28
大泉町	10.77%	29
館林市	10.26%	30
上野村	9.68%	31
千代田町	9.45%	32
明和町	9.32%	33
板倉町	8.63%	34
南牧村	6.94%	35
県計	16.98%	-

【C:在住市町村内の施設利用状況】

市町村名	在住市町村内 施設利用人数	順位
高崎市	6,534	1
洪川市	6,031	2
前橋市	3,872	3
みなかみ町	1,537	4
太田市	1,289	5
伊勢崎市	867	6
安中市	845	7
富岡市	656	8
沼田市	626	9
みどり市	519	10
桐生市	475	11
藤岡市	446	12
中之条町	412	13
川場村	318	14
嬭恋村	287	15
草津町	284	16
片品村	283	17
甘楽町	129	18
館林市	92	19
長野原町	49	20
昭和村	30	21
神流町	19	22
東吾妻町	13	23
上野村	12	24
榛東村	6	25
下仁田町	4	26
吉岡町	-	-
南牧村	-	-
高山村	-	-
玉村町	-	-
板倉町	-	-
明和町	-	-
千代田町	-	-
大泉町	-	-
邑楽町	-	-
県計	25,635	-

【C/B:利用者に占めるCの状況】

市町村名	利用者に 占める割合	順位
洪川市	42.79%	1
みなかみ町	41.24%	2
川場村	41.09%	3
片品村	30.56%	4
嬭恋村	27.28%	5
草津町	19.55%	6
中之条町	16.91%	7
上野村	11.54%	8
高崎市	8.87%	9
安中市	8.63%	10
富岡市	8.49%	11
神流町	8.19%	12
沼田市	7.71%	13
みどり市	6.51%	14
甘楽町	6.51%	15
長野原町	5.90%	16
前橋市	5.84%	17
藤岡市	4.60%	18
太田市	4.19%	19
桐生市	2.73%	20
伊勢崎市	2.62%	21
昭和村	2.37%	22
館林市	1.21%	23
東吾妻町	0.64%	24
下仁田町	0.55%	25
榛東村	0.23%	26
吉岡町	-	-
南牧村	-	-
高山村	-	-
玉村町	-	-
板倉町	-	-
明和町	-	-
千代田町	-	-
大泉町	-	-
邑楽町	-	-
県計	7.83%	-

【B-C:他市町村内の施設利用状況】

市町村名	他市町村内所在 施設利用人数	順位
高崎市	67,139	1
前橋市	62,386	2
伊勢崎市	32,231	3
太田市	29,502	4
桐生市	16,925	5
藤岡市	9,240	6
安中市	8,946	7
洪川市	8,063	8
館林市	7,510	9
沼田市	7,491	10
みどり市	7,451	11
富岡市	7,074	12
玉村町	6,003	13
大泉町	4,514	14
吉岡町	3,977	15
邑楽町	2,856	16
榛東村	2,620	17
みなかみ町	2,190	18
中之条町	2,024	19
東吾妻町	2,017	20
甘楽町	1,854	21
昭和村	1,238	22
板倉町	1,217	23
草津町	1,169	24
千代田町	1,027	25
明和町	1,010	26
長野原町	782	27
嬭恋村	765	28
下仁田町	720	29
片品村	643	30
川場村	456	31
高山村	442	32
神流町	213	33
南牧村	112	34
上野村	92	35
県計	301,899	-

【D:施設所在市町村別利用状況】

市町村名	市町村内所在 施設利用人数	順位
洪川市	77,219	1
草津町	65,006	2
みなかみ町	58,603	3
中之条町	28,974	4
嬭恋村	22,893	5
高崎市	15,201	6
前橋市	11,306	7
沼田市	9,547	8
安中市	6,380	9
富岡市	5,408	10
長野原町	5,228	11
片品村	5,131	12
太田市	3,770	13
川場村	2,521	14
伊勢崎市	2,448	15
桐生市	2,057	16
藤岡市	1,458	17
みどり市	1,439	18
上野村	789	19
東吾妻町	716	20
甘楽町	538	21
館林市	302	22
下仁田町	288	23
昭和村	142	24
神流町	89	25
榛東村	33	26
吉岡町	-	-
南牧村	-	-
高山村	-	-
玉村町	-	-
板倉町	-	-
明和町	-	-
千代田町	-	-
大泉町	-	-
邑楽町	-	-
県計	327,534	-

【D-C:市町村外からの利用状況】

市町村名	市町村外からの 利用人数	順位
洪川市	71,188	1
草津町	64,722	2
みなかみ町	57,066	3
中之条町	28,562	4
嬭恋村	22,606	5
沼田市	8,921	6
高崎市	8,667	7
前橋市	7,434	8
安中市	5,535	9
長野原町	5,179	10
片品村	4,848	11
富岡市	4,752	12
太田市	2,481	13
川場村	2,203	14
桐生市	1,582	15
伊勢崎市	1,581	16
藤岡市	1,012	17
みどり市	920	18
上野村	777	19
東吾妻町	703	20
甘楽町	409	21
下仁田町	284	22
館林市	210	23
昭和村	112	24
神流町	70	25
榛東村	27	26
吉岡町	-	-
南牧村	-	-
高山村	-	-
玉村町	-	-
板倉町	-	-
明和町	-	-
千代田町	-	-
大泉町	-	-
邑楽町	-	-
県計	301,899	-



## 分析3：施設種別・利用金額帯別の状況について

1. 各施設ごとの平均利用金額に当該施設の利用人泊数を掛け、本キャンペーンにより全施設で支払われた金額を算出すると、全体で4,342,651,792円となった。[資料③-1参照]

この金額を総利用人数(327,534)で割ると、1人泊当たりの利用額は13,259円となる。

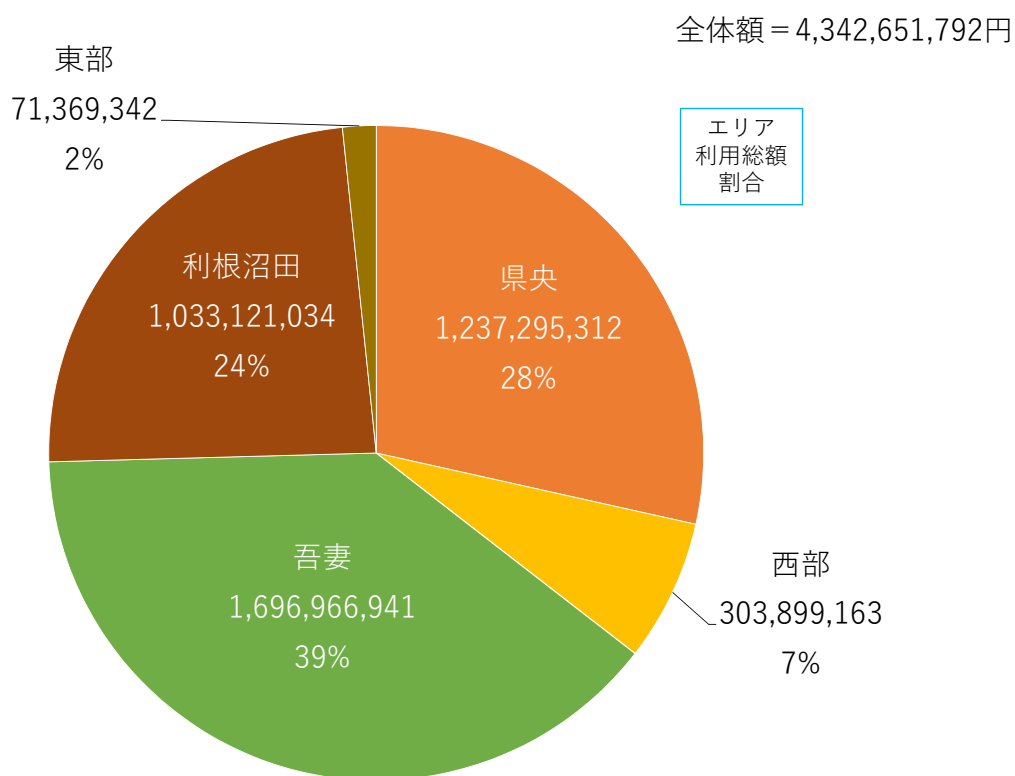
2. エリア別の1人泊当たり利用額は県央：13,596円、西部：10,066円、吾妻：13,817円、利根沼田：13,604円、東部：9,419円、エリア別の1施設当たり利用総額は県央：15,275,251円、西部：4,404,336円、吾妻：7,251,995円、利根沼田：5,217,783円、東部：2,378,978円となっている。

エリア内の施設に占める旅館の割合は県央：60%、吾妻：58%、利根沼田：48%、旅館利用人数の割合は県央：84%、吾妻：75%、利根沼田：82%となっていることから、利用額の大きい旅館が1人当たり利用額を高めている一方、利用人数100未満の施設の割合が県央：12%、吾妻：41%、利根沼田：55%となっていることから、1施設当たりの利用総額は県央が特に大きくなっている。[資料③-1、2、3ほかから算出]

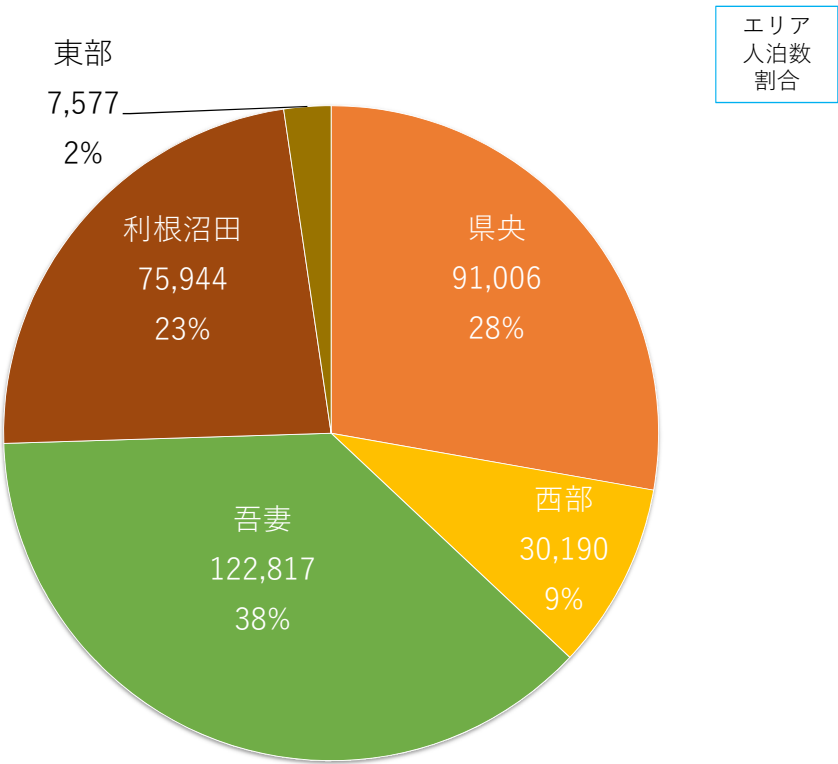
3. 本キャンペーンの利用人数を施設の種別に見ると、旅館：75%、ホテル：20%、民宿：1%、ペンション：2%、その他（貸し別荘等）：2%となっている一方、利用金額の総額で施設種別の構成を見ると、旅館：82%、ホテル：15%、民宿：0%、ペンション：2%、その他（貸し別荘等）：1%となっており、旅館を利用した人の利用額が多いことがわかる。[資料③-4、-5参照]

※「利用金額」は、各施設から提出された利用額の根拠書類（領収書、明細書等）の金額（税込み）を合算して当該施設の利用人数で割った平均額となっているため、宿泊料金のほか、飲食代、サービス料、ゴルフプレー代、入湯税、消費税等を含んだ金額となっている。

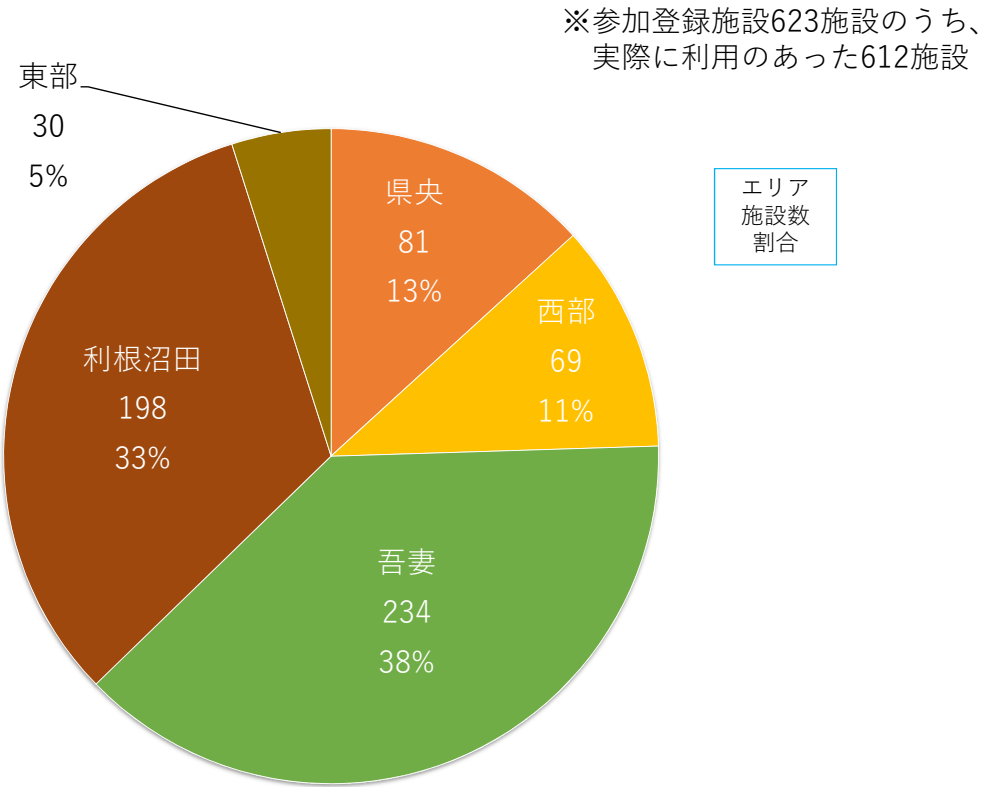
### 資料③-1 利用総額のエリア別データ



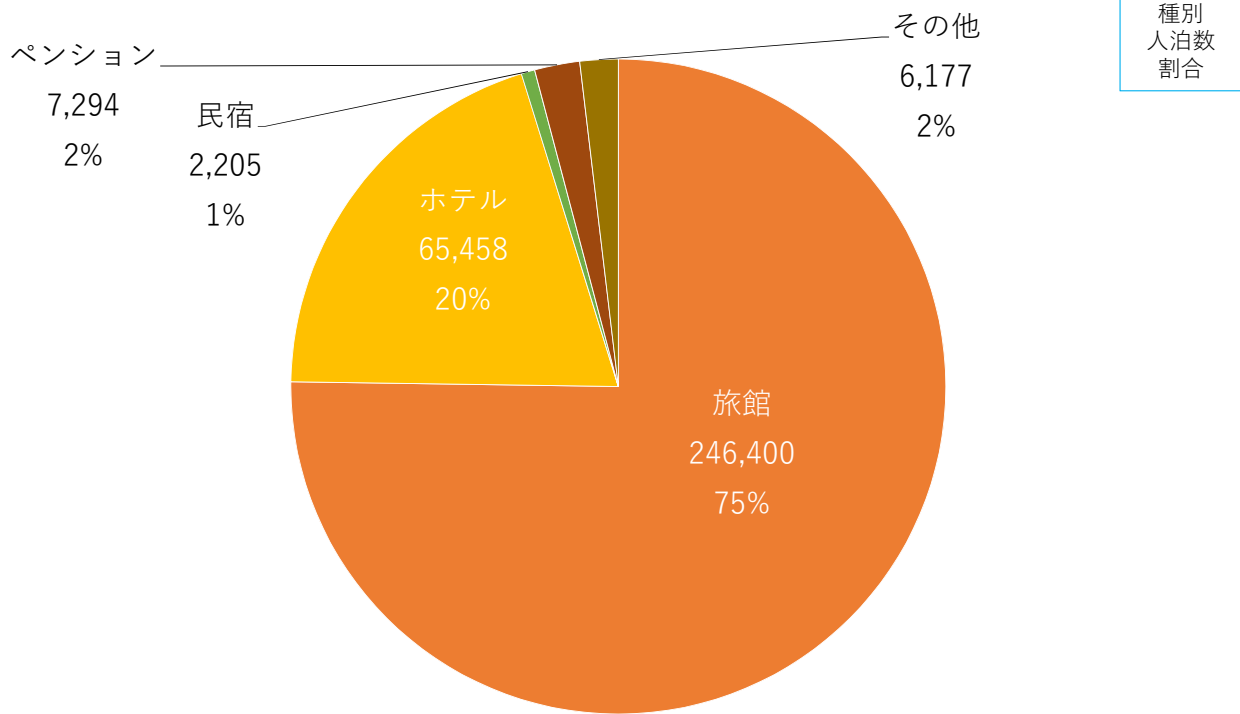
資料③-2 施設の所在エリア別利用人数



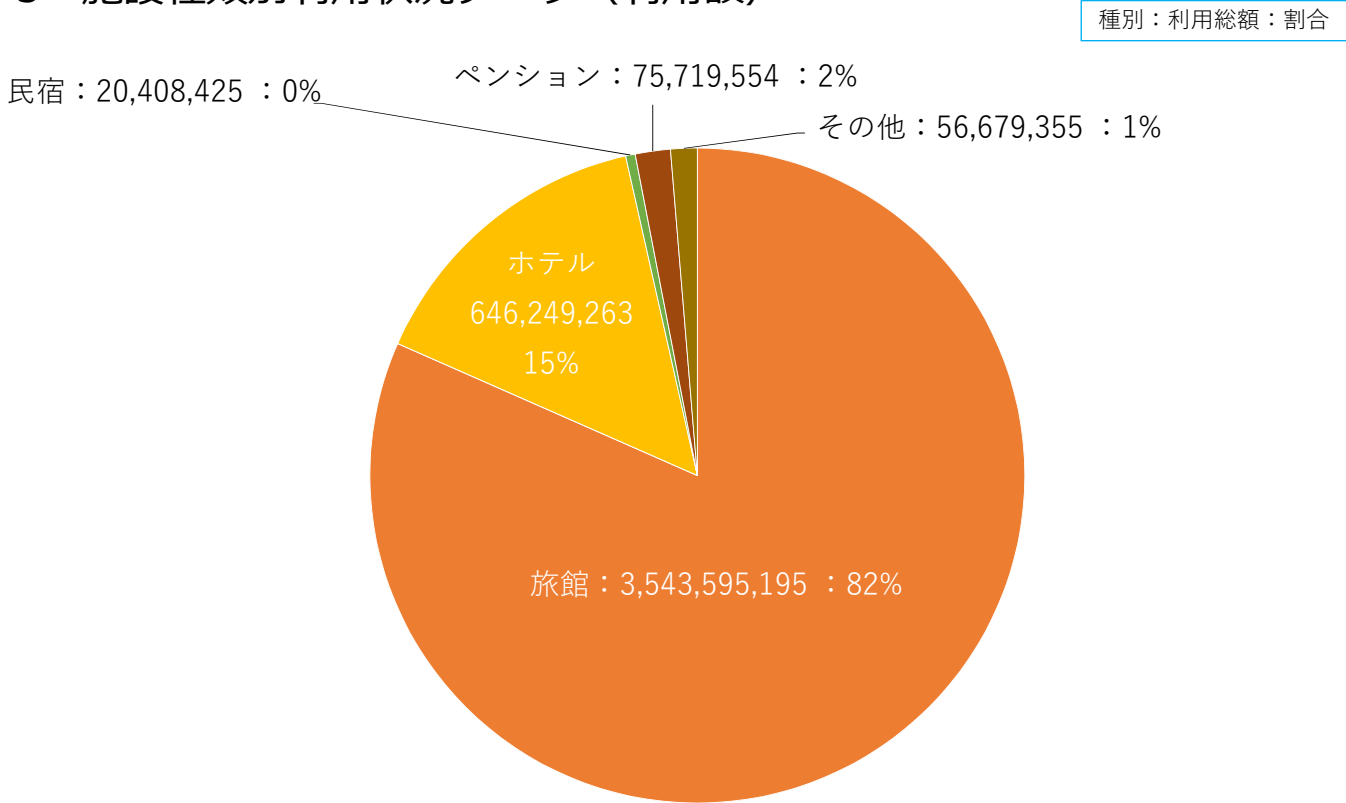
資料③-3 エリア別参加登録施設数



資料③-4 施設種類別利用状況データ（人泊数）

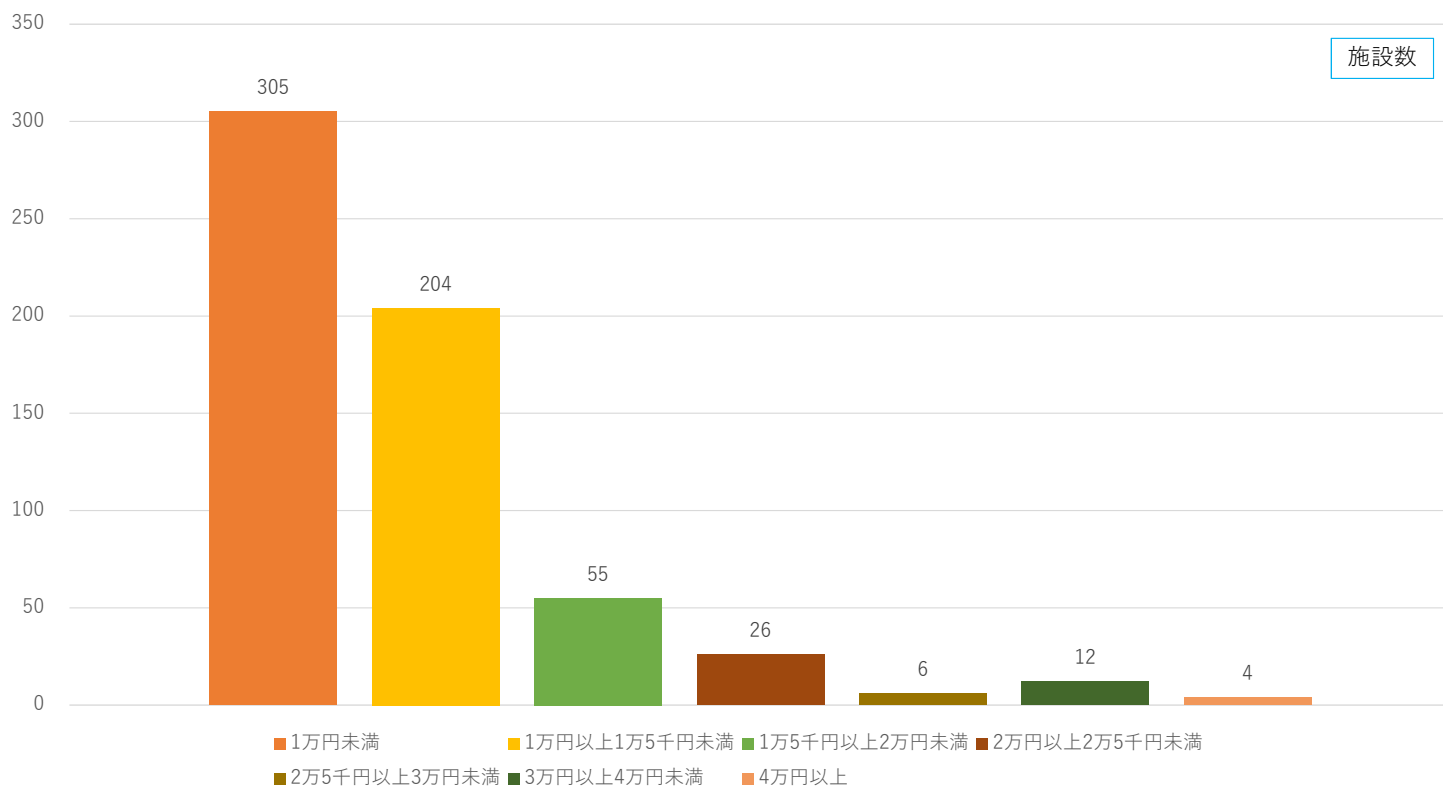


資料③-5 施設種類別利用状況データ（利用額）

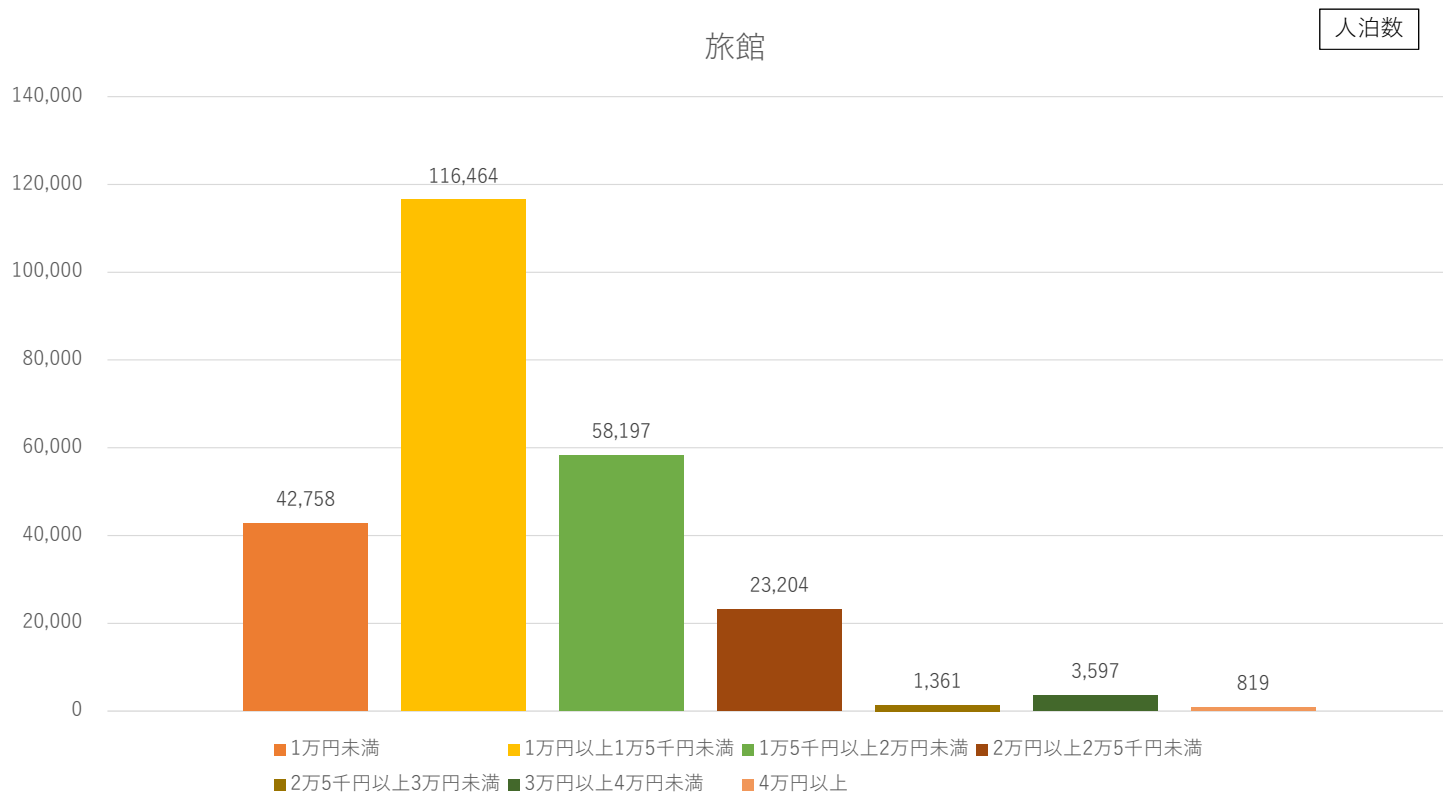




## 参考データ：施設金額帯別施設数

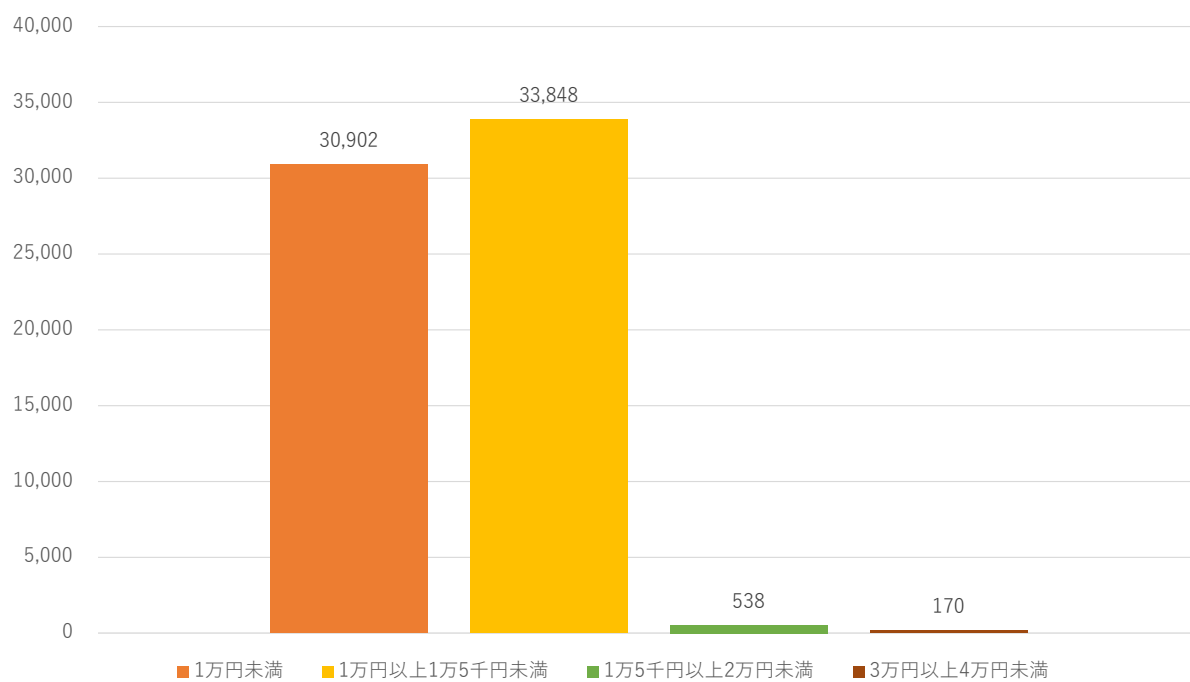


## 参考データ：施設種別・利用金額帯別利用状況



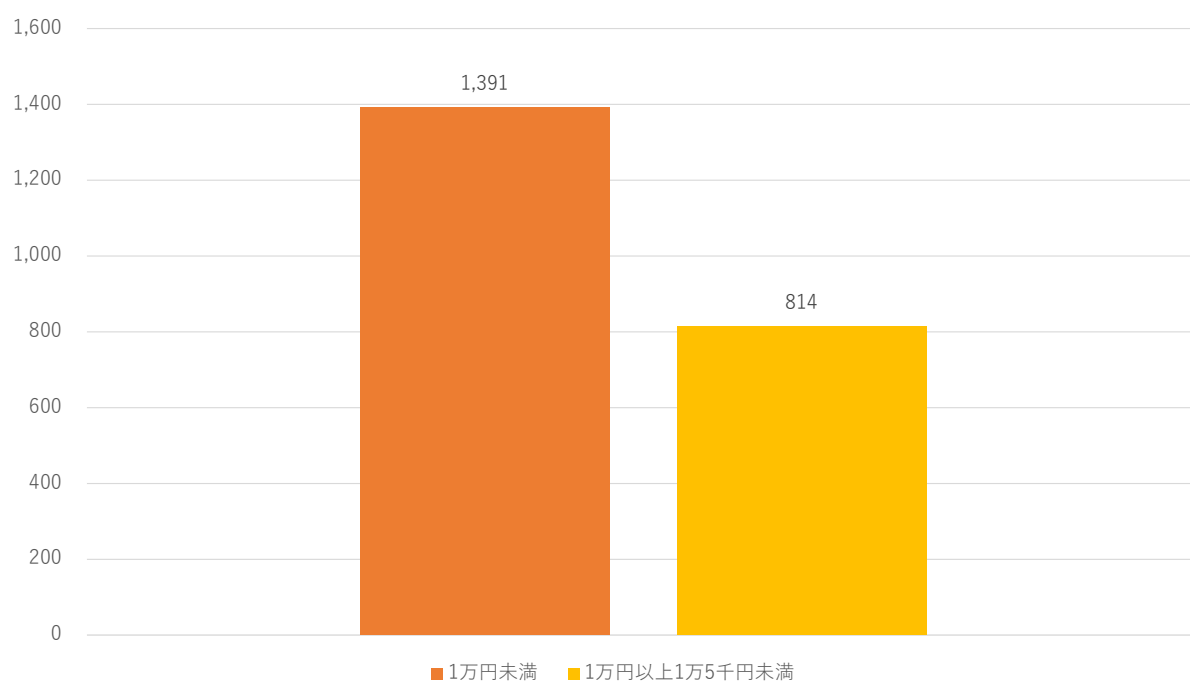
人泊数

### ホテル

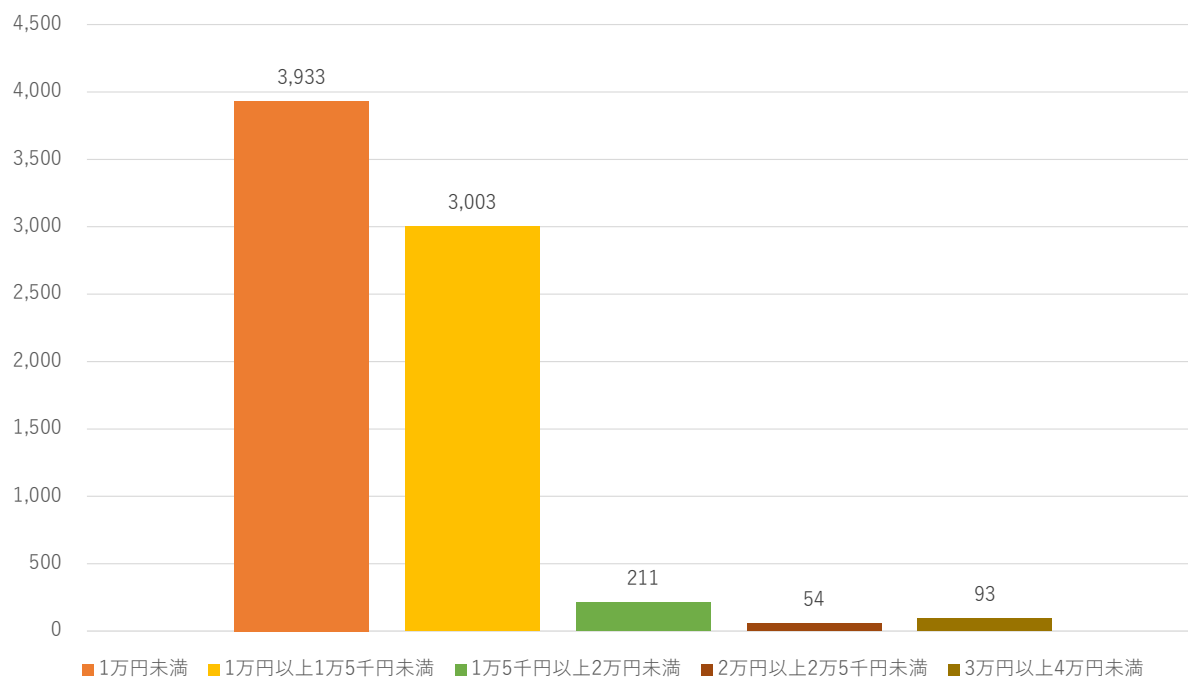


人泊数

### 民宿



### ペンション



### その他

